



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

－ 喜び上手な子育て －

先日、あるお母さんの子育てのお話を伺う機会がありました。

保護者の了解を得て紹介します。

A君は保育園の頃から療育に通いはじめ、現在、中学校の特別支援学校で学んでいます。とても明るくお話が大好きなお子さんでした。

誕生と同時に心臓の病気が見つかり、何回も大手術をうけ生死をさまよう経験を繰り返してきたそうです。お母さんは祈るような日々の中、「生きてくれていることが嬉しい」とお話をされました。

歩き始めは2歳。お話は4歳くらいから。ゆっくり、ゆっくりの成長を我がことのように喜び、悩みには「一緒に考えましょう」と言ってくださる保育園、学校、療育の先生の存在が励みだったそうです。それは、ともすれば他の子供の成長と比べてしまう心を「A君しか味わえない日々を過ごしている。」と思い直す存在だったのでしょうか。

将来への悩みと不安は成長とともに螺旋階段を上るように繰り返します。小学校への就学では、特別支援学級か、通常の学級のどちらを選ぶかを悩まれたそうです。結果、先生からたくさん声をかけてもらえ、子どもに応じた学習や経験を積ませたいと考え、特別支援学級を選択されました。中学校は特別支援学級か特別支援学校かで悩まれ、地域で生きていくことを考え、中学校の特別支援学級を選択されました。選択のたびにいろいろな方に相談し、選んだ方向で良い関係や経験を積んでいき、様々なチャレンジをして育てているA君です。

お母さんは、「私の口癖は『嬉しい』です。成長の節々で選択に悩むことは多々あります。でも、いつも信頼できる先生方が子どもの成長と一緒に喜び合ってくれました。心の側にいてくださった。頼るたびに一緒に考えてくださった。いつも味方がいるという実感が私の一番の心の安定剤。子どもの成長をいつも喜べる親でありたいです。」と話されました。

A君に「これからしたいことってなに？」と尋ねると「お仕事を始めたら、僕がお父さんとお母さんにコーヒーをおごりたい！！」と嬉しそうに話してくれたことが印象的でした。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただくことになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレの療育に賛同して下さり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

Instagram・Facebookの更新が始まりました！

是非ご覧ください！！

クォーレのことをさらに詳しく、
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

